

いたびっ
板櫃 <校訓>
真理の探究
自主躍進



令和5年4月12日(水)発行
校長 栗原博巳
北九州市小倉北区白萩町8番1号
HP: www.kita9.ed.jp/itabitsu-j/

- <学校教育目標>
自立・共生～自立心にあふれ、他を思いやる心をもった生徒の育成～
<目指す生徒像>
①「時を守り、場を清め、礼を正す」生徒(凡事徹底)
② 自ら考え、正しく判断し、進んで学習や諸活動に取り組む生徒(自立)
③ 思いやりの心をもち、協力し合って集団生活の向上に努める生徒(共生)
④ 与えられた仕事に対し、役割を果たすことのできる生徒(責任)

令和5年度着任式・始業式がありました

3月24日に離任式があり、慣れ親しんだ先生方とお別れをしました。そして、4月7日(金)に新しい先生方の着任式がありました。これまでお世話になった先生方に感謝し、これから新しい先生方といっしょに、学級や学年づくりをしていきましょう。その後、始業式がありました。さすが板櫃中学校の2・3年生です。みんな、姿勢よく、しっかり話を聞くことができ、とてもすばらしい始業式でした。この姿を新入生に見せてください。

*****教職員の異動紹介*****

転出された先生方、長い間ありがとうございました！

氏名	教科	異動先の学校等	所在地

着任式・始業式では、みなさんの大きな拍手がとても印象的でした。先生も新しい学校で緊張しています。大きな歓迎の拍手は先生方にとってとても嬉しいことだったに違いありません。板櫃中学校の生徒の優しさ、思いやりを感じた瞬間です。「挨拶」「拍手」は思いやりの第一歩、優しさを感じる第一歩です。板櫃中学校で大切にしていきたいことの中にも「挨拶」があります。今年からは、北九州市の中学校で「挨拶(あいさつ)北九州No.1」を目指していきましょう。

転入された先生方、一緒にがんばりましょう！

氏名	教科	前任校等	所在地

～ 1学期 始業式 校長先生の話 ～

あらためて挨拶をしましょう。おはようございます。春休みは、事故やケガなどなく、みなさんは元気に過ごしていただいでしょうか。先ほど紹介したように、新しい先生を迎え、いよいよ令和5年度がスタートしました。昨年度よりもすばらしい板櫃中学校にしていくために、今から2つのことを話します。

1点目は高い志をもち、自分の夢や目標に挑戦することです。高い志をもち、夢に挑戦するには、自分の夢を実現するのだという、強い意志と、自分を鍛える覚悟が必要です。どのようにすばらしい才能の持ち主でも、努力がなければ夢に近づけません。夢や目標という「そびえる頂き」に向かって一步一步、力強く歩んでください。そのためにも今年の目標を明確に掲げてください。そして計画を立ててください。そして、自分の夢に挑戦し続けてください。

2点目は板櫃中の合言葉・スローガンの達成です。今年は、目の前のことを一つ一つ確実に「規律」(規則の規、律すると書きます)、友達に優しく、思いやりの気持ちをもって接する「感謝」、何事にも全力で取り組み、感動を与える「情熱」、この規律、感謝、情熱を学校生活のスローガンに決めました。詳しくは校長先生の学校通信でお知らせします。

生徒の皆さん、どうか、1時間1時間の授業に、部活動に、生徒会活動に緊張感をもち、真剣に取り組んでください。その積み重ねが夢の実現につながります。とりわけ3年生は、卒業後の進路実現を念頭に、努力を続けてください。

みなさんがどの中学校にも負けないという板櫃中学校の生徒としてのプライド、誇り、自信をもって生き生きと活動することを期待しています。最後に、この1年間、健康で怪我のないように、学校生活を送ってください。以上で先生の話が終わります。